



鷺山校区コミュニティー誌

第49号

2018年3月31日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり  
協議会

地域コミュニティ情報サイト「さぎ山の広場」では、掲載情報を募集しています！  
地域の出来事、募集情報等があれば [sagiyama.machikyokugmail.com](mailto:sagiyama.machikyokugmail.com) にご連絡ください。



### 新成人を励ます会 謝辞

本日は私たちの為に、このような盛大な式典を催していただき、誠に有難うございます。また、ご来賓の皆様、乾尚美鷺山自治会連合会長様、沢山の皆様より励ましの言葉を賜りまして、新成人一同を代表し、心より感謝申し上げます。

私たちはこの二十年間、決して自分ひとりの力だけで生きてきたわけではありません。いつも一番近くで自分のことよりも深く考え、支え続けてくれた両親、生徒一人ひとりと向き合い、いつも優しく、時に厳しく、ご指導いただきました先生方と地域の皆様。そして短い学生生活の中で、他愛もないことに笑い合い、喜びを共有し、つらく苦しいことは分かち合ってきた仲間たち。私たちは周りの支えがあったからこそ生きてこられたのです。

これほど素敵な家族がいて、素晴らしい先生方や地域の皆様、仲間たちに出会えたこと、これはただの偶然ではないと思います。この出会いは、自身の「選択」が決めたのだと思っています。出会うべくして出会ったのだと思っています。

そして、今まで出会った人に意味なく出会った人もないかと思っています。どんなに意見の合わない人やどうしても好きになれない人も何か自分に生きるヒント、何かのチャンスを与えてくれる存在であるかと思っています。これからもそうです。新成人になり、社会人一年生として、日本社会にそして世界に出ていく機会が増えるかと思っています。そこで出会う人たちはどんな人も自分にとってかけがえのない存在になるでしょう。

これからの日本を担うのは私たち若者です。これからの日本をどうしたいのか、私たちが、一人の大人としてどのような人間になりたいのか、私たちは、一人の大人としてもう一度自身に問いかけ、責任ある行動を取り、社会に貢献することで、今までお世話になった方々、そしてこれから出会う、かけがえのない人たちへ少しでも恩返しができるくらいなと思います。

最後になりますが、これまでの二十年を見守り、支え続けてくださった地域の皆様や家族、お世話になりました先生方に改めて感謝を申し上げるとともに、今後も社会人の先輩として温かくご指導頂きますようお願い申し上げます。謝辞とさせていただきます。

平成三十年一月七日 新成人代表 木田 直希



### 住居表示問題の解決に向けて現状及び今後の方向性

鷺山自治会連合会 副会長 (吉川地区) 水野 吉近

鷺山のまちづくりにおいて大きな課題であった

「鷺山1769-2」等の同一住所の解消は、昨年12月に実施された3回目の住民説明会や岐阜市の審議会、市議会の議決を経て、正式に進められます。

鷺山自治会連合会では、執行部及び住居表示対象エリア内の9自治会長、岐阜市市民課で協議会を設立し8回に亘る議論を進め、住民の皆様の意見を丁寧に聞き取り進めてきました。

同一住所による郵便の誤配等の問題は、関係者の工夫と努力により、最小限に抑えられているものの、鷺山の将来のために「わかりやすい住所を残したい」との思いから、「理解を頂き「鷺山南〇番〇号」とすることになりました。

今後は岐阜市による現地調査や事務手続きを経て、今年の10月頃に正式決定した新住所の配布、来年の2月に新住所の実施となる予定です。協議会で最も時間をかけて議論したのは、対象エリアには高齢者が多く

住んでおられることから、「住所変更手続きをわかりやすく確実に進めるためにはどうすればいいか」という点です。今後はアンケート調査をもとに、わかりやすい住所変更の手引きを作成するため、意見交換を重ねてまいります。

#### ①経緯

昭和14年頃

・旧長良古々川の廃川敷地 (長良川の改修工事に伴い出現)

昭和22年頃〜25年頃

・市が土地を県から取得し戦災復興住宅として市営住宅を建設

昭和28年頃まで

・当時の入居者に家屋のみを売却し、土地は家屋所得者に貸付

#### ②現状と課題

・鷺山1769番2 (土地所有者：岐阜市)

・約250世帯

・公簿面積：28,363㎡

・鷺山1768番5 (土地所有者：北野神社)

・約50世帯

・公簿面積：11,409㎡

・現在約300世帯が居住

・廃川敷地のため現況と公園が大きく相違し、公園と土地の権利関係の整理には相当の時間を要するため

従来の住居表示のように公園や登記の整理と同時に住居表示を行うことは困難

#### ③これまでの取り組み

平成15年10月

・鷺山まちづくりトークで問題提起される

平成27年1月

・鷺山まちづくりトークを開催し、地元自治会と岐阜市で組織する住居表示協議会を立上げ協議を開始

#### ④今回の住居表示の進め方

・本来の住居表示のように、土地を分割(分筆)するなど公園や登記の整理を行わず住居表示の実施が可能であることを法務省に確認。街区符号に数字以外の文字の使用が可能であることを総務省に確認。

道路・水路で区切られた周辺地区を含む

約380世帯を対象として建物に街区符号と住居番号を付番する

住居表示を実施する予定

#### ⑤スケジュール

平成30年2月15日

・有識者等で組織する住居表示審議会に諮問、答申

平成30年3月

・議会にて、平成30年度の事業としての予算計上

平成30年7月頃

・新住所決定のための現地調査

平成30年10月頃

・住居表示実施の告示、新住所のお知らせ配布

街区符号に数字以外の文字を使用

#### 住所の表示例

旧

岐阜市 鷺山 1769番地2 (町名) (地番)

新

岐阜市 鷺山 南5番 1号

岐阜市 鷺山 南5番 8号

岐阜市 鷺山 南8番 6号 (町名) (街区符号) (住居番号)

#### 住宅表示実施予定地区



#### ⑥換付事項

平成31年2月 住居表示実施、住居番号表示板取付  
平成31年2月 免許証等特別受付実施 (実施直後の日曜日を予定)

・街区案内板設置箇所決定 (ルーテル教会 (依頼中))

・居住不明者調査 (依頼中)

・アンケート集約 手続き調査

・実施日決定

・免許証等特別受付会場決定

・進捗状況のPR

夕方以降に出かける時は、夜光たすきをつけて自動車から目立つようにしましょう！

自転車の関わる交通事故が急増中！ 自動車のドライバー、自転車の運転者も互いに気をつけて！

### 岐阜市北消防団 鷺山分団本部 移転にあたり

分団長 矢上 貴夫

鷺山消防団にとつて待望の新分団本部が平成30年1月21日(日)の竣工式を持つて完成致しました。分団本部の建設は、土地選びから建物のレイアウトに至るまで我々、消防団員の意見が反映され、これから活動する為に、より使いやすい2階建ての建物を完成させて頂きました。



下土居二丁目に出来た 岐阜市北消防団鷺山分団本部

1階には消防車が2台納まる車庫と待機室、2階は会議や、もしもの災害時に寝泊まり可能な座敷部屋になっています。また、将来

女性団員が入団しても安心して利用出来るように、1階に2ヶ所、2階に1ヶ所のトイレも配備しております。



私は、「消防団本部」は消防署と違い地元素着型の防災施設だと、常々思っています。今回、分団本部移転により、下土居二丁目での新たなスタートという事で、近隣にお住まいの住民の方と、この先何十年と続く日々の防災活動について御理解・御協力を頂けるように、消防団一同勤めていく必要があると考えています。その第一歩を分団本部移転と共に踏み出しました。が、全国的に見ても消防団員を確保するのに苦労しています。我が鷺山消防団に於いても、他ごとではありませんが、毎年、団員確保に苦戦し、現団員は30代から50代で構成されており20代の若い力がいない現状であります。社会全体で高齢化が進んでいる中、もっと若い世代の方にも防災について考えて頂き協力を頂く必要があると思います。この鷺山には、消防団に興味も持つて頂ける方は必ずいる

と思います。どうしたら消防団に入れるのか、分からない方もいると思います。そんなボランティア精神のある方、お待ちしております。



岐阜市北消防団鷺山分団は若い方の入団を心よりお待ちしております



最後に前分団本部完成から38年間、お世話になりました近隣住民の皆様、そして私まで7名の分団長と消防団OBの皆様、これから鷺山消防団の御指導、御鞭撻の程、宜しく申し上げます。

### 記念式典開催コミバス 乗車数5万人記念式典

平成30年2月18日(日)にマササ21にて、コミュニティバス5万人達成の記念式典が開催されました。これまでさんさんバスを地域住民が力を合わせて育ててきました。その気持ちを忘れず記念式典も関係者が力を合わせて会場づくりからスタートです。



大きな金色のくす玉も準備してステージ中央に設置していきました。設置するフレームの高さの調整を苦労しながらも、見栄え良く会場づくりが完成しました。式典には、コミバスの運営協議会関係者をはじめ地

元選出の県議会議員、市議会議員の皆さんをはじめ多くの皆さんが参加してくださいました。

まずはじめにコミバス運営協議会長の常磐自治会連合会長 今田耕平さんから挨拶がありました。運行に向けた呼びかけから、両回りの運行に切り替えるまでの苦労話などを織り交ぜながら、5万人達成の喜びをお話し頂きました。その後、乗車5万人目の方とその前後の方の3名に、コミバス運営協議会及び運行会社の日本タクシーから記念品が授与されました。また、金色のくす玉の紅白縄を来賓と5万人目に巡り会われた3名の方と共に引つ張ってお祝いのお祈りの垂れ幕のオープニングです！



最後に、す玉の前で、コミバス運営協議会副会長の鷺山自治会連合会長 乾 尚美さんの挨拶で締めさせて頂きました。これからさんさんバスを宜しくお願致します！

### 鷺山公民館人権講座 岐阜特別支援学校視察



平成29年12月14日(木)に鷺山公民館人権講座、現地視察が開催されました。今回の視察では、岐阜市立岐阜特別支援学校を訪問しました。鷺山小学校PTA成人教育委員会の家庭教育学級と共催で、約40名が訪問しました。

こちらの学校では、岐阜市内在住の知的障がいをもった子ども達を中心に学習が進められています。その多様なプログラム内容に視察メンバーは驚かされました。

和紙を製造するプログラムでは、和紙の素であるコムゾを使った卒業証書の作成の真っ最中でした。自分たちの卒業証書を作成するのが学校の恒例活動ということでした。

被服に関するプログラムでは縫製工場で使用される業務用ミシンを巧みに扱いながら、素晴らしい製品を作っていることが紹介されました。この日は、皮革作業のプ



プログラムで製作されたキーケース、名刺入れなどを頂いて、その出来映えにみんな驚いていました。各製品は非常に人気が高く、なかなか手が困難なほど、作製依頼が届いているそうです。



最後に生徒の皆さんが製作された製品の販売がされ、視察したメンバーが購入されました。先生方が生徒達の個性を見つめ、より適正のあるプログラムを提供していることや、それに取り組み生徒たちのいきいきとした表情が印象的な視察でした。

### 1年間間の活動成果を発表 第60回

### 育成会新年子ども大会

平成30年1月21日(日)に長良川国際会議場で、第60回岐阜市新年子ども大会が開催されました。岐阜市内25の小学校区のインリーダー達が参加し、鷺山校区子ども会育成会インリーダーの子も達も「皆あつまれー鷺山夏祭り」と題して、インリーダーとしてどのように鷺山夏祭り大会に関わったのか紹介していました。鷺山民謡クラブの皆さん

と一緒に、盆踊りの練習に取り組んだことやインリーダー自らが考えて作成した「さかなつり」ゲームの仕掛け作りの様子など、取り組んできた活動を写真と共発表の時には、鷺山民謡クラブの皆さんに教えてもらった大阪府立登丘高等学校のパブリックダンスで再ブレイクした「ダンシングヒーロー」を取り入れた盆踊りを披露して舞台を盛り上げていきました。また、ロビーには、壁新聞を掲示するコーナーが設けられ、鷺山校区子ども会育成会インリーダーが取り組んできたKYT救急法や鷺山夏祭り大会の取り組み、鷺山地区子どもフェスティバルの準備や当日の運営の様子、高齢者世帯への心温まるメッセージを贈る年賀状づくりの取り組みを掲載しました。

みなさんからは、「ユーモアたっぷり」を頂きました。



### 第2回 緑ヶ丘サロン

平成30年1月28日(日)に緑ヶ丘地区公民館にて、平成29年度第2回の緑ヶ丘サロンが開催されました。話題提供として、岐阜市社会福祉協議会コーディネーターの高瀬さんや、岐阜市地域包括支援センター北部の露武尊さん、版画家で似顔絵も得意にされている松井真善さんをお招きし、サロンを盛り上げてもらいました。まずは一番はじめにリラックスのための指や手を使った体操から始めました。



福祉委員で藍水会に所属されている二村時子さんから、ロープを使ったパフオーマンズや素敵なお宝のマジックなどを披露頂きました。

参加者の素敵な表情を捉えた松井さんの似顔絵も大好評で、多くの方が繊細なタッチで素敵な表情を描いてもらいました。

会長からは懐かしの映像を披露頂き、一昔前の緑ヶ丘地区の様子を振りかえってもらいました。自分たちの成人式の様子や鷺山を住民みんなで手を繋いでいった山囲みの様子など、多彩な写真を紹介頂き参加者と一緒に歓談していきましました。また、この緑ヶ丘サロンのほかにも自治会所属の方以外の方にも開かれていくのでお誘い合わせください。とアナウンスがありました。



歓談中に頂いた手作りのシフォンケーキもとても美味しかったです。

サロンの最後には、露武尊さんから懐かしのお菓子「ポン菓子」の機械の写真を見せてもらいながら、ポン菓子を作る時に響く『ポン！』という大きな音を懐かしむお話を頂きました。お帰りの際は、参加者に和菓子のお土産も頂けて、ホッと笑顔を浮かべてもらいサロンが終了。

来年度以降も、このようなサロンが開催できればいいなあと参加者の皆さんが口々に話していました。

毎月11日は、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンの日です。



イオンでお買い物の際は、黄色いレシートを「麓山まちづくり協議会のBOX」に投函をお願いします。

### ささづき子こらぶ

平成30年2月8日(木)に  
鷺山子ども館にて、ささづきくらぶが開催されました。全国的にインフルエンザも大流行となっており、また、14組30人の元気な親子が参加してくれ、日光児童センターの中島先生と一緒に、元気いっぱい遊びました。タンバリンやカスターネットなど音の出る楽器も使って楽しく体を動かしました。次に先生の作って来てくださった折り紙のキヤラクターと紙皿で揺れるおもちゃを作りました。紙皿に思い思いに絵を書いたり、シールを貼ったりしました。最後にもう一度歌って踊って、小さなトンネルをくぐって終わりとりました。



平成30年2月8日(木)に  
東京で行われた「Pepper」に社会貢献プログラムスクールの成果発表会にて青山中学校ペッパー部が活動部門で見事、金賞を受賞しました。岐阜市は2020年の小学校におけるプログラミング教育必修化に向けた教育活動にあたり、今年度、ソフトバンクが提供する「Pepper」社会貢献プログラムスクールの参加し、人型ロボットペッパーを小中学校39校に活用したプログラミング教育を開始しました。大会は、全国各地の予選を勝ち抜いた小中学生48チームがエントリー。小学生中学生の部と部活の3部門に分かれ、青山中学校は部活部門に岐阜市代表として出場しました。



### 青山中学校 ペッパー部 全国大会で金賞!

平成30年2月11日(日)に  
ペッパー部に所属する3年生の横川桜介さん、藤健丸さん、見さんの3人が、



ペッパー部に所属する3年生の横川桜介さん、藤健丸さん、見さんの3人が、

小学生の頃に鷺山子ども館で遊んでいたという事から「地域の児童館に集まる人を笑顔にするペッパー」というプログラミングを考案しました。お笑い芸人のモノマネやダンスを踊らせるプログラムを夏休みにおよそ50時間かけて開発したそうです。モノマネを似せるためにペッパーの関節など細かな動きや言葉のイントネーションなどを多数のプログラミングを組み合わせて工夫しました。審査では、他の出場者を圧倒する多数のプログラミングの高さが評価されました。ペッパー部の3人は3月末に大会の副賞として、アメリカのシリコンバレーを訪問し、現地企業などを視察しました。ロボットと人が共有する時代も遠い未来の話ではないですね。未来を行く子ども達のも更なる活躍に期待します。

### 体育振興会 第25回親睦ボウリング大会

平成30年2月17日(土)に第25回親睦ボウリング大会が行われました。若い頃にボーリングに親しんだ世代の皆さんも多く参加され、素晴らしいボールを次々にストライクやスペアを取れば、みんな大盛り上がり、

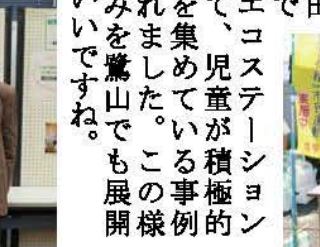
り!大会終了後は、お待ちかね結果発表&表彰式です。今回の1位は  
総得点332点の西山行男さん  
2位は  
総得点328点の土田咲子さん  
3位は  
総得点319点の中村進さん  
その他の皆さんにも、とび賞、当日賞、ブービー賞、ほたる賞など様々な賞を織り交ぜながら、賞品がプレゼントされていきました。また来年の親睦ボウリング大会をお楽しみに!



### 岐阜市ごみ減量フォーラムで 麓山が特別賞受賞

平成30年2月17日(土)に岐阜市役所本庁舎3階大会議室にて、第5回岐阜市ごみ減量フォーラムが開催されました。ごみ減量フォーラムでは、岐阜市のこれからのごみ減量を考えるための講演会とあわせて、「ごみ減量アイデアコンテスト」表彰式及び10月、12月に開催されていた「雑がみ

集めてグランプリ」の表彰式が行われ、今回、麓山は「特別賞」を受賞しました。平成29年10月の鷺山校区市民大運動会では、青山中学校生徒のボランティア有志を集めることができた。この回収活動が評価されたことが大きな励みになります。また、岩野田北小学校では校内にエコステーションを設置して、児童が積極的に雑がみを集めている事例が紹介されました。この様な取り組みを麓山でも展開できたらいいですね。



# 鷺山の福祉

第60号  
発行  
岐阜市社会福祉協議会  
鷺山支部  
Tel 231-0040

## ふれあいいきいきサロン

古川地区 63名  
2月14日(火)  
於 若水公民館

### マジックショーで 特殊詐欺予防を!

岐阜市社会副協議会コー  
ディネーターの高瀬さんか  
らは「みんなで楽しく介護  
予防」と題し、歌いながら  
手をたたき、高瀬さんが  
「今何時?」と参加者に時  
間の書かれ  
た団扇を見  
せ、団扇に  
書かれた時  
間に応じた  
挨拶を返答  
する際の体  
操を行いました。  
また、たま  
に引っかけ問題も織り交ぜ  
ながら、頭を刺激していき  
ました。



岐阜市消費生活センター  
のゴンザレス森本さんから  
は、恒例のマジックショー  
を楽しみました。マジックで  
隠されても詐欺に隠される  
な!・ストップザ・悪  
質商法の冊子を見ながらお

鷺山の資源分別回収は、毎月第3火曜日です。ゴミ減量のため、資源分別回収に御協力ください。



話を頂き、騙  
万が一、騙  
されてしま  
った場合に  
行う対策と  
して「ク  
リソング  
リングオフ  
制度」につ  
いて、詳し  
く教えて頂  
きました。  
サロンの最後は、みんな  
で楽しく、お食事です。岐  
阜市赤十字奉仕団鷺山分団  
の皆さんが準備してくださ  
った温かい豚汁をおいしく  
頂きました。この日のサロンを  
終えました。

清洲地区 1759名  
2月17日(土)  
於 清洲町公民館

### 実際の詐欺のお話を紹介

岐阜市地域包括支援セン  
ター北部の露武尊さんから  
は、認知症  
予防のため  
の露武尊さ  
んの出ずぐ  
ー、チョコ  
キ、パーに  
負けよう  
に後出し  
じやん  
けんを考  
え



たり、掌のグーパーを組み  
合わせた腕の運動に取り組  
んで、頭の体操を楽しみま  
した。  
この日は、  
岐阜北警察  
署生活安全  
課 安全活  
動アドバイザーの古田  
政樹さんを  
お招きし、  
実際にあった特殊詐欺の内  
容を紹介頂き、どのような  
事に注意したらよいか、頂  
きました。  
また、最近の特殊詐欺の  
傾向は、被害金額は減少し  
ているものの、被害件数は  
増加する傾向にあるとお話  
を頂きました。それ故に、  
特殊詐欺の被害に遭う方の  
数は増えていきます。おかし  
いなあと感じることも、お金  
に開くことは、すぐに判  
断せず、誰かに相談をして  
いきましょう!



緑ヶ丘地区 63名  
2月18日(日)  
於 緑ヶ丘地区公民館

### ミニコンサートと合唱を 楽しみました!

岐阜市包括支援センター  
北部の露武尊さんから、  
実際にサロン参加者に届い  
た「総合消費料金の関係する  
訴訟最終告知のお知らせ」  
という詐欺の葉書に参加者  
に見せながら、葉書に記載

された連絡先に絶対に電話  
をしないように!と注意を  
頂きました。  
サロンの参  
加者にこの  
葉書が届い  
たことがあ  
る人を訪ね  
てみると3  
件程届いて  
いることが  
わかり、身  
近に詐欺の  
魔の手が迫  
っていました。  
この日は、本  
島由衣さん  
によるミニ  
コンサート  
を楽しまし  
ました。この  
日は、中島  
さんの歌を  
聴くだけで  
なく、参加  
者みんなで  
唱もしたり  
して大いに  
盛り上がり  
ました。



鷺山地区 2080名  
2月20日(火)  
於 鷺山自治公民館

### あつという間に出来る 素敵な晩ご飯を!

北部ふれあい保健セン  
ターの真野保健師からは、冬  
のお風呂に入る時に滑む  
危険であるヒートショック  
を防ぐための対策と血圧の  
管理方法について詳しく教  
えて頂きました。その後、



神戸町にお  
住いの山川  
潤子さんに  
よる料理教  
室です。  
「あつとい  
う間に出来  
る晩ご飯の  
作り方」と  
題し、ふわ  
とろオムラ  
イスと鮭の  
味噌ホイル  
焼きをカセ  
ットコンロ  
を使って実  
演していた  
頂きました。  
実演時間は  
なんと30分  
程度の時間  
しか要し  
ていません  
でした。非  
常においし  
い料理が完  
成です!食  
事は健康を  
保つため  
に最も重要  
なポイント  
になります  
。豊かな食  
事をとっ  
て体調管理  
をしていき  
ましょう!



正木地区 110名  
2月25日(日)  
於 正木公民館

### きよしのずんどこ節体操で 元気いっぱい!

藍水会の皆さんによる歌  
と踊りのステージが参加者  
の皆さんに大きな笑いを誘  
いました。その中でも、一  
番盛り上がったのがきよし  
のズンドコ節体操です。参  
加者全員がペットボトルで  
作られたマラカスの「シャ



ご協力誠にありがとうございました。

雑がみの回収に力を入れていきます。是非、様々な紙を「雑がみ」として回収し資源化を進めよう！  
 雑がみ回収の詳細は、下のQRコードから岐阜市HP 雑がみ大辞典をご覧ください。

カシヤカ』を振りながら、大きな声できよしのズンドコ節を踊り歌っていきました。絶好調にシヤカシヤカを振った後は、茂益亭 蝶代師匠による振り込み詐欺防止に向けた小断です。ユーモア溢れる話の中に、振り込み詐欺の被害に遭わないためのポイントを織り交ぜながら、参加者の皆さんにわかりやすくお話を頂きました。

いざという時に、各地区で助け合い活動を進めるために必要な情報を共有する「支え合いマップづくり」が開催されました。自治会長・民生委員・福祉委員・岐阜市包括支援センター北部の皆さんが参加



し、各地区の要支援者(高齢者世帯、独居者等)の情報について、確認していきました。民生委員の担当ごとの自治会に分かれ、様々な要支援者に関する情報を記入して、情報の種類別に取り扱いがわかるように、色分けを行い情報を共有していきました。

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思



歯を丈夫に 健康な生活を！  
 家族で集う 男の料理教室

平成30年2月3日(土)鷺山小学校実習室にて、家族で集う男の料理教室が開催されました。今回は、岐阜市食生活改善推進協議会鷺山支部の桑原 妙子さんから歯を守る生活習慣のお話を頂きました。歯の健康を守る

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思

歯の健康講座終了後、いよいよ料理に挑戦です。この日は牛乳を活用した色々な減塩料理に挑戦です。牛乳のタンパク質から出てくる旨みを活用し、おいしい料理を作っていきます。挑戦した料理は①揚げとねぎの卵とじごはん、②切り干し大根のミルク煮、③かぼちやのミルク煮、④牛乳のわらび餅の4品です。かぼち

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思

揚げとねぎの卵とじごはんでは、揚げとねぎと一緒に炒め、だし汁、醤油、みりんで味付けをしていきました。火が通ったところ、卵を投入！半熟になったらできあがり。こちらの卵とじを、生姜とチーズを和えたご飯に盛り付けると完成です。デザートにも挑戦です。牛乳と片栗粉と砂糖を混ぜ合わせた液体を鍋で温めていきま

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思

いざという時に、自助・共助・近助の活動を始めるためにも、日頃のさりげない見守り活動や、周りの人へのお声がけ対応を進めていくことの重要性が確認されました。今後も『多世代交流で住みよいまち』を目指し、暮らしやすいまちづくりを進めていきたいと思



歳末助け合い募金では、546,624円の募金が寄せられました。

# 認知症サポーター ステップアップ研修

平成29年12月13日(水)に  
マールサ21ほっこり広場にて  
認知症サポーターステップ  
アップ研修が開催されました。  
この研修は、認知症サ  
ポーター要請講座を受けて  
頂いている方を対象に開催  
しました。認知症への理解  
と接し方を学ぶと共に、実  
際介護されているご家族か  
ら、介護の現実・家族の思  
い等を聞いて頂きました。



ハイマー型  
認知症の奥  
様を介護さ  
れている方  
でした。誰  
もがなりう  
る認知症に  
ついての理  
解をして頂  
くと共に、  
他人事では  
なく、我が  
事が事とし  
て捉えて頂  
く機会とな  
りました。

今回、17名の方が受講さ  
れ、その中には薬局で勤務  
する薬剤師や、認知症の人  
の家族の方、ケアマネ  
ジャーの方もご参加頂けま  
した。

実際の生活の中では、ま  
だまだ、認知症であること  
をオープンに出来ないのが  
現実です。広く一般の方が  
認知症を理解し、認知症に  
なっても住み慣れた地域で

暮らし続けられるようにし  
ていきたいと思えます。  
この様な交流の場で、皆さ  
んに意識して欲しい事とし  
て、次の事があげられまし  
た。

- ・適切なかわりのために  
心かけること
- ・ひとりのかけがえのない人  
として接する
- ・認知症の人の世界に共感する  
将来自分が受けたい  
ケアを想像する

## 年末特別夜警

平成29年12月26日(火)か  
ら31日(日)の間、岐阜市北  
消防団鷺山分団では、年末  
恒例の年末特別夜警を実施  
しました。

28日(木)には、細江茂光  
岐阜市長、野々村潔岐阜市  
北消防団長をはじめ多くの  
方が鷺山分団本部に激励に  
お見えにな  
りました。

地域の皆  
さんも、乾  
尚美鷺山自  
治会連合会  
長、粥川誠  
二鷺山水防  
団長、一戸  
咲子鷺山女



性防火クラブ会長をはじめ  
多くの皆さんが鷺山分団本  
部に来てくださいました。  
今回の年末特別夜警が旧  
分団本部での最後の年末特  
別夜警となり、平成30年1  
月より新分団本部に移転す  
ることとなりました。新分  
団本部については、本紙3  
ページを  
ご覧ください。



## 平成30年 消防訓練開始

平成30年1月8日(月・祝)  
に岐阜市立岐阜中央中学校  
にて、平成30年岐阜市消防  
出初式が開催されました。  
今年の消防出初式は前日の  
天気予報で降雨が予想され  
たため、体育館での開催と  
なりました。

屋内での消防出初式の開  
催は、25年ぶりのことだそ  
うです。各消防団の参加者  
も、会場のスペースの関係  
で、班長以上の役職の方の  
みの参加となりました。ま  
た、今年は消防行政を管轄  
する総務省の大臣として、  
野田聖子総務大臣が来賓と  
してお見えになり祝辞を述  
べられました。

### 消防団・水防団 団員募集中!!

鷺山の防災・減災のために、  
岐阜市北消防団鷺山分団、鷺山水防  
団の両団は、日頃から訓練ならびに  
広報活動を実施しています。

また、火災・洪水、地震等の災害  
時には、地域防災の主力として活動  
を展開します。この両団は安心・安全  
の地域づくりに欠くことのない存在  
です。

現在、消防団・水防団では、一緒  
に防災活動に参加してくれる団員を  
募集しています。興味がある方、ち  
よっと話を聞いてみたいという方は  
是非ご連絡ください。

◆連絡先◆  
消防団 夫上 090-1835-7414  
水防団 粥川 090-6766-8578

しご乗りの披露のみが行わ  
れました。

今年北  
消防防  
団から  
黒野分  
団、川  
分団、  
中防団  
から  
鏡島分  
団、岩  
島分団  
、鏡島  
分団、  
岩島分  
団、鏡  
島分団  
、岩島  
分団、  
鏡島分  
団、岩  
島分団

から鷺分団、市橋分団が2  
年間の訓練の成果を披露さ  
れました。

最後は、今年一年間岐阜  
市での火事のない平穏な生  
活が送れることを祈念して  
万歳三唱を参加者全員で行  
いました。



今年一年皆様  
が健康で火事等  
に見舞われるこ  
となく過ごされ  
ることを  
祈念いた  
します。

平成30年  
岐阜市北消防団特別点検に  
向けて訓練開始!

平成30年6月3日(日)に  
開催される岐阜市北消防団  
の訓練を、4月4日(水)か  
ら鷺山小学校グラウンドに  
て開始します。特別点検ま  
では、毎週月、水曜日の午  
後8時510時の2時間の訓  
練が続けられます。是非、  
皆さんを激励している消防団の皆  
さん！



平成30年8月12日(日)午後4時

鷺山夏祭り大会開催!